指 定 施 設 の 構 造 （ 畜 舎 用 ）

イ 指定施設の型式、構造、主要寸法及び能力並びに当該指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置

収 容 方 式	☐ 開放式 ☐ 閉鎖式 ☐ 折ちゅう式 ☐ 無窓式 ☐ その他 ()				
構 造	☐ 木造 ☐ 鉄骨造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ ブロック造 ☐ その他 ()				
畜房の床の材質	☐ コンクリート ☐ アスファルト ☐ 土間 ☐ その他 ()				
壁その他のしゃへい物の形状及び材質	形 状	☐ 壁状 ☐ 柵状 ☐ 壁状と柵状 ☐ その他 ()			
	材 質	壁状の部分 ☐ 金属 ☐ 木竹 ☐ コンクリート類 ☐ プラスチック類 ☐ その他 () 柵状の部分 ☐ 金属 ☐ 木竹 ☐ コンクリート類 ☐ プラスチック類 ☐ その他 ()			
畜舎への雨水の流入を防止するための構造	☐ 有 ☐ 無 有の場合の構造の種類 ☐ 側溝 ☐ 雨樋 ☐ その他 () 床面の地上からの高さ () c m				
畜舎の主要寸法と面積	幅 () m × 奥行 () m 面積 () m ²				
主要な畜房の主要寸法と面積	幅 () m × 奥行 () m 面積 () m ² 壁その他しゃへい物の高さ () m				
畜房の数及び総面積	畜房数 () 総面積 () m ²				
収容頭数規模		通 常 頭 数		最 大 頭 数	
		実頭数	成 畜 換 算	実頭数	成 畜 換 算
	成	()頭	左×1 ()	()頭	左×1 ()
	育 成	()頭	左×2/3 ()	()頭	左×2/3 ()
	子	()頭	左×1/3 ()	()頭	左×1/3 ()
	合 計	()頭	()	()頭	()

畜舎に付属する 主 要 施 設 (附 帯 施 設)	☐ 汚物だめ (ふん、敷わら等) 材質： ☐ コンクリート類 ☐ プラスチック類 ☐ 陶製 ☐ その他 () 容量：() m ³
	☐ 汚水だめ (尿、洗浄水等) 材質： ☐ コンクリート類 ☐ プラスチック類 ☐ 陶製 ☐ その他 () 容量：() m ³
	☐ 汚物、汚水だめ (ふん、尿等) 材質： ☐ コンクリート類 ☐ プラスチック類 ☐ 陶製 ☐ その他 () 容量：() m ³
	汚物だめ、汚水だめ又は汚物、汚水だめへの雨水の流入を防止するための構造 ☐ 有 ☐ 無 有の場合の構造の種類 ☐ 側溝 ☐ 雨樋 ☐ その他 () 床面の地上からの高さ () c m
添 付 図 面	畜舎 (畜房、汚物だめ、汚水だめ、給飼装置、給水装置等を含む。) の配置図及び畜舎の断面

ロ 指定施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに指定施設の使用開始の予定年月日

工 事 の 着 手	年 月 日
完 成	年 月 日
使 用 開 始	年 月 日

ハ その他施設の構造について参考となるべき事項

--

- 備考 1 該当する選択肢の前の□の中にレ印をつけること (必要に応じて重複して選択のこと)。
 () には具体的に記入すること。
- 2 イの収容頭数規模の最大頭数は、畜舎の規模に応ずる収容可能な頭数を記入すること。
 なお、馬については、2才馬及び3才馬を育成、当才馬をを子とすること。

指定施設の使用の方法（畜舎用）

イ 指定施設の設置場所

添 付 図 面	事業場における畜舎の配置図（事業場内に汚物の処理施設又は排水路及び排水口を設置する場合にはこれらの施設を含む。）
---------	--

ロ 指定施設の1日当たりの使用時間及びその使用に季節的変動がある場合には、その概要

使 用 時 間	☐ 24時間/日 ☐ その他（ ）
季節的変動がある 場 合 の 概 要	使用期間 ☐ 通年 ☐ その他（ ）月頃～（ ）月頃

ハ 指定施設を含む作業工程において使用する原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び使用量並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

種 類		飼 料		敷 料		飲 料 水	洗 浄 水	そ の 他
		濃 厚 飼 料	粗 飼 料	稲 わ ら	お が く ず 等			
1日当たり の使用量	通常	()kg	()kg	()kg	()kg	()ℓ	()ℓ	
	最大	()kg	()kg	()kg	()kg	()ℓ	()ℓ	
使 用 方 法 (給飼方法)		☐ 給飼機 ☐ 給飼車 ☐ その他 ()	☐ 給飼機 ☐ 給飼車 ☐ その他 ()			☐ 給水機 ☐ バケツ ☐ その他 ()		
季節的変動がある 場 合 の 概 要								

ニ 指定施設の使用時に当該指定施設において発生する汚物(ふん, 尿, 敷料等)の種類、量及び除去方法

汚物の種類		ふん(敷料を含む)	尿(洗浄水を含む)	ふん及び尿
一日当たりの発生量	通常	() □m ³ □t	() □m ³ □t	() □m ³ □t
	最大	() □m ³ □t	() □m ³ □t	() □m ³ □t
除去方法		() 日に1回 ☐ バークリーナー ☐ スクレーパー ☐ コンベア ☐ 自然流下式 ☐ 水洗式 ☐ 人力(☐ スコップ ☐ 一輪車 ☐ リヤカー) ☐ トラクター等 ☐ バキュームカー ☐ ポンプタンカー ☐ その他()で除去		

ホ その他指定施設の使用の方法について参考となるべき事項

- 備考
- 1 該当する選択肢の前の□の中にレ印をつけること(必要に応じて重複して選択のこと)。()には具体的に記入すること。
 - 2 ロの一日当たりの使用時間は、通常の場合24時間とすること。
 - 3 ロ及びハの季節的変動がある場合の概要は、生育段階に応じて季節に関係なく変動する場合には記入しなくてよい。

汚物の運搬及び処理の方法（畜舎用）

汚物の種類	ふん(敷料を含む)	尿(洗浄水を含む)	ふん及び尿	その他
処理施設までの運搬の方法	☐ 動力 (トラック、トレーラー等) ☐ 人力 ☐ その他()	☐ 動力 (バキュームカー、ポンプタンカー等) ☐ 人力 ☐ その他()	☐ 動力 (トラック、バキュームカー等) ☐ 人力 ☐ その他()	
処理施設等の処理方法	☐ 乾燥処理法 (☐ 火力乾燥 ☐ 天日乾燥) ☐ 酵素処理法 (堆肥化) ☐ 焼却処理法 ☐ 液肥処理法 ☐ 水処理法 (☐ 活性汚泥法、散水ろ床法等) ☐ その他()			
処理施設等の設置場所 設置者(代表者)	所在地:() 氏名(代表者):()			

備考 該当する選択肢の前の□の中にレ印をつけること（必要に応じて重複して選択のこと）。
 ()には具体的に記入すること。